

**剥離する表土の厚さを 0mm～100mm と細かな設定が可能**  
**放射能除染に最適な表土剥離・回収機「PUMA2400」発売開始**  
**ライト工業株式会社が農地除染事業で成果**

この度、主にドイツ製の環境機械の輸入販売を手がける、株式会社サナース（本社：横浜市中区、代表取締役社長：海老原 豊）は、ドップシュタット社が製造する表土剥離・回収機「PUMA2400」の販売を開始いたします。この製品は、「自動地形適応システム」により、剥離する表土の厚さを 0mm～100mm の範囲で細かく設定する事が可能です。

そのため、昨年3月に起こった福島第一原子力発電所事故により、放射能汚染されている土壌の除染活動において効果を発揮するため、需要が多く、輸入・販売をすることとなりました。今年5月には、東京ビッグサイトで行われた「2012NEW 環境展」に出展・展示し、そこでも注目度が高く、既に先行販売した東証1部上場企業のライト工業株式会社（本社：東京都千代田区）は、農地除染事業にて一定の成果を上げております。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、この製品を是非、貴媒体でご紹介いただけますよう、ご検討の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

◆表土剥離・回収機「PUMA2400」の特徴

- ①自動地形適応システム：独自開発の削り取り部（デルタテーブル）により、厚さ 0～100mm 程度の表土を正確に削り取り・回収する事が可能。
- ②高い作業効率性：農地の除染では、1日あたり換算で厚さ 30mm の表土を約 1,500 m<sup>2</sup>削り取る事が可能。
- ③運転作業員への安全対策：運転室は、ROPS/FOPS/TOPS（欧州安全規格）に適合しており、またタッチパネル操作や電子制御システムによる運転操作で、運転作業員への運転付加を可能な限り低減。



## 《参考資料》

### 【商品概要】

- 製品名：ドップシュタット社製 表土剥離・回収機 「PUMA2400」
- 重量：6.5～7t（およそ）
- ディーゼルエンジン：
  - ・形式：Cat 3044C DIT
  - ・定格出力（ISO9249 準拠）：2600rpm の場合 61kW/83 馬力
- 排気量：3.3L
- 油圧系：
  - ・最大作動圧力：230bar（標準装備の油圧系）、280bar（大量油圧系 XPS）
  - ・最大流動：84L/min（標準装備の油圧系）、125L/min（大量油圧系 XPS）
  - ・出力：32kW/44 馬力
- 各充填量
  - ・冷却系：14L
  - ・エンジン：10L
  - ・燃料タンク：98L
  - ・作動油：120L
- 駆動系：最高速度（前進/後進） 単段ギア 9km/h

### 【会社概要】

- 会社名：株式会社サナース
- 所在地：〒231-0002 神奈川県中区海岸通四丁目 20 番 2 YT 馬車道ビル
- 代表者：代表取締役社長 海老原 豊
- 資本金：10,000,000 円
- 事業内容：機械の輸入販売およびコンサルティング
- 取扱商品：
  - ・Doppstadt 社製 リサイクル・廃棄物処理機械・環境機械
  - ・Backhus 社製 堆肥製造用攪拌機械
  - ・Sennebogen 社製 マテリアルハンドリング機器
- HP：[www.sun-earth.jp](http://www.sun-earth.jp)

### 【お問い合わせ先】

- 株式会社サナース TEL：050-2018-0582